

事業所における自己評価結果(公表)
児童発達支援

公表: 令和 5 年 3 月 20 日

事業所名 児童発達支援glee尾張旭教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5		その日の利用時に合わせて職員間で話し合っている	今後も不要な物を置かず適切なスペースを保っていく
	2	職員の配置数は適切である	5		基準に準じて配置している	今後も一人ひとりのお子さまを大切に、十分に対応ができるように配置していく
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5		個々の発達やプログラムに合わせて環境を設定している	やるべきことがわかる環境設定や情報などが過多にならないような配慮をしていく。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5		毎日の清掃・支援の後の消毒をしっかりと行っている	今後も続けていく
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	4	1	毎週ミーティングで話し合う機会を設けている	職員が意識して話し合っているような仕組みづくりをしている
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5		いただいた評価表をまずは職員間で共有して考える機会を作りにしている	評価を把握し職員間で話し合い今後の業務の質向上のために生かしていきたい
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5		回収後に評価をまとめ職員間で共有する	評価を把握し職員間で話し合い今後の業務の質向上のために生かしていきたい ※毎年必ずHPで公開していく
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	1	外部からの講師から定期的に指導・助言を受けている	第三者評価は行っていない
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5		積極的に参加している	より多くの研修の機会を設けていきたい
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5		利用開始時・モニタリングで保護者から話を伺っている保護者の要望(なってもらいたい姿)を取り入れようとしている	今後もお子さまとご家族の思いを大切にしながら客観的に分析するように努めていく
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5		太田式LDTRを使用行動の記録・ABC分析	他のツールの使用も検討したい
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5		ガイドラインに沿って必要な項目にアセスメントをした内容を生かして支援内容を設定している	今後も丁寧にアセスメントを行いガイドラインに沿って支援内容を設定していく
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5		プログラム表に目標を表記している頻繁に見直し確認するようにしている	担当していない職員も共有し、積極的に意見を出していきたい
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	5		グループプログラムを全員で話し合っている役割分担をしている	職員のチームワークを大切にしていきたい
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		月の行事・イベントに沿った内容も取り入れている	プログラムを整理し発達に合わせて組み合わせられるようにしていきたい
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	5		それぞれの状況に合わせて作成している	子どもの興味・発達、支援のバランスを考えて工夫をしていきたい
17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5		入念に行い、わからないことは都度確認し共通理解を図っている	その日の活動の「ねらい」を持ってより良い支援ができるように細かく確認していく	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5		その日のねらいに沿った振り返りを行なっている	ヒヤリハット・良かったこと・ねらいに対しての振り返りを必ず行うようにした
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5		プログラム以外にも必要に応じて行動の記録もつけるようにしている	職員全員が共通した支援ができるようにもっと積極的に理解を図りたい
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5		毎月計画を立て行うようにしている	今後も担当者、保護者、職員間で行っていく
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5		会議行われていないが相談支援員との対応は児発管が行っている	機会があれば参加したいと考えている
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5		コロナ禍で十分ではないが連携を図っている	今後も積極的に連携をしていきたい
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			該当なし	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている			該当なし	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5		今のところなし	今後、必要に応じて積極的にやっていきたい
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている			今のところなし	機会があれば情報共有をしたいと考えている
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている			機会があれば積極的に連携を図るようにしている	機会があれば積極的に参加したいと考えている
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある			今のところなし	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	5		積極的に参加している	今後も積極的に参加していきたい
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5		毎回の利用時に困っていること・できるようになったことを担当と話をする時間を設けている	今後も丁寧に行っていきたい
保護者への	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4	1	専門家の相談の機会を作っている	ペア・トレの企画をしたいと考えている
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5		契約時に行っている	今後も丁寧に行っていきたい
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5		利用開始前・6ヶ月毎に行っている	今後も丁寧に行っていきたい
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5		都度、相談があれば応じるようにしている	今後も丁寧に行っていきたい
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	4	1	講師を招いて企画した	今後も継続して計画していきたい

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
説明責任等	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5		都度、相談があれば応じるようにしている	時間を設け対応できるように体制の整備をしていきたい
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5		ブログ・インスタでの発信をしている	不定期なので定期的なものも考えていきたい
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	5		職員間で注意し合うようにしている	今後も十分に注意していきたい
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5		個人に合わせた配慮を工夫している	今後も丁寧にやっていきたい
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	4	1	企画したことがあったが自粛していた	コロナ禍で十分ではなかったが今後考えていきたい
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5		月1～2で行っている年間計画を作成している	もっと理解を深めたい
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5		2/月で実施している	もっと理解を深めたい
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5		契約時に確認をしている	今後も職員間で共有し配慮していく
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	0	必要があれば医師の指示書のコピーをもらうようにしている	今のところ保護者からの情報のみとなっているが必要に応じて対応をしていく
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5		ヒヤリハットを共有しミーティングでも確認している	今後もしっかりと続けていきたい
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5		虐待防止マニュアルの作成・虐待防止委員会の設立を実現した	定期的な事業内研修を行っていく外部研修にも積極的に参加する
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5		個別支援計画作成時の会議で共有し保護者にも説明し同意を得ている	今後もしっかりと続けていきたい

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。